

中津山

平成31年3月

地域づくり5ヶ年計画書の概要

明日の中津山地域を描いて

中津山コミュニティ運営協議会



1. 地域づくり5ヶ年計画書策定について

中津山の地域づくり計画書の策定に当たっては平成25年7月から翌26年3月にわたって、策定委員による計画書づくりが行われました。アンケート調査の実施に基づき、現状や課題を整理し2014年から2023年までの10年間に向けて中津山地域の活性化を図るための計画書を策定し、この計画書に基づいて活動を展開してきました。

今回の計画書策定については、過去5年間の事業の取り組み状況や反省点などを踏まえ、2019年度から2023年度の5年間に向けての新たな地域づくりの指針として作成したものです。

2. 地域づくり5ヶ年計画書の概要

少子高齢化の急激な進行や後継者不在世帯の増加、地域住民の意識の多様化などにより様々な課題が生じてきています。また、こうした状況の中で人々の結びつきが弱まってきていると言われ、世代間が交流しながらお互いに助け合う社会を築いて行く必要があります。私たちが住んでいる地域を将来にわたって住みよい地域にしていくためにも、地域住民一人ひとりがみなさんと手をとりあいながら取り組んでいくことがとても重要です。

今回の計画書策定は、こうした観点から7つのテーマを設定し今後5年間の地域づくりの指針として事業を展開して行くものです。また、コミュニティの部会組織もより活動しやすいように一部見直しを行いました。



各テーマについての策定の経緯 (2019年度～2023年度)

テーマ1 「子供たちが安全で健全に育成できる地域づくり」

最近、交通事故だけでなく、子供を巻き込んだ事件などが各地で発生しているため、まず地域全体で子供を見守っていく必要があります。このような状況の中、子供見守り隊についてはその活動の意義を再確認しながら活動を展開していきます。児童館の開設及び児童公園の開設については、学校の統廃合問題もあり開設の誘致活動は今後も継続していきます。

No	事業名	事業内容	○検討 ○実施 ⇒継続実施		◎主体 ○支援			関係部会	
			1～2年	3～5年	コミュ	公民館	行政		
1	子供見守り隊の充実	活動の意義の再認識に基づくより充実した活動を展開して行く	⇒	⇒	◎			総務部	女性部
2	児童館の開設	児童館の開設の誘致活動	○	○	○	○	◎	総務部	
3	児童公園の開設	軽運動場への開設誘致活動	○	○	○	○	◎		

テーマ2 「安心して暮らせる地域づくり」

交通安全活動及び防犯活動については、子供や高齢者が巻き込まれる割合が高くなってきていることから、各関係機関と連携協力しながら取り組んでいきます。防災訓練についても小学校や幼稚園と一体となった訓練の実施を検討していきます。また、地域住民の防災意識を高めるための「防災マップ」の作成にも取り組んでいきます。

No	事業名	事業内容	○検討 ○実施 ⇒継続実施		◎主体 ○支援			関係部会	
			1～2年	3～5年	コミュ	公民館	行政		
1	交通安全活動の推進	各関係機関と連携した活動の展開	⇒	⇒	◎	○	◎	環境防災部	
2	防犯活動の推進	各関係機関と連携した活動の展開	⇒	⇒	◎	○	◎		
3	地域防災訓練の実施	幼稚園、小学校、コミュニティ、公民館合同の訓練の実施	○	◎	◎	○	◎		
4	防災マップの作成	地区住民の防災意識の高揚と危険箇所や避難所、AED設置場所の周知	◎	⇒	◎	○	◎		

テーマ3 「伝統ある文化や歴史の薫る地域づくり」

網場神社をはじめとする地域の史跡についての学習・研究活動を行い、次世代に伝承していきます。

No	事業名	○検討 ○実施 ⇒継続実施			◎主体 ○支援			関係部会
		事業内容	1~2年	3~5年	コミュ	公民館	行政	
1	網場神社史、丸山権太左衛門史、短台谷地開墾史の伝承・	歴史講座による学習活動及び郷土史家等の協力による調査研究	⇒	⇒	◎	○		生涯学習部
2	文化・歴史・伝統の伝承	地域の史跡、伝統行事、民話などについて整理し伝承していく	○	◎	◎	○		
3	地域の地名、屋号などについての研究	歴史愛好会のサークル的な活動による調査・研究	○	◎	◎	○		

テーマ4 「安全で快適な環境にやさしい地域づくり」

リサイクル活動、省エネ活動の推進については、各関係機関の協力をいただきながらコミュニティ事業及び公民館事業を通じ積極的にPR活動を行っていきます。環境美化運動については、「花いっぱい運動」などを中心に活動していきます。今後、増えて行くと思われる空き家、空き地については、各行政区毎の状況把握を行い対応を話し合っていくことにしました。

住民バスについては、利便性の向上及び新たな交通手段確保の要請活動を登米市に対し行っていきます。

No	事業名	○検討 ○実施 ⇒継続実施			◎主体 ○支援			関係部会
		事業内容	1~2年	3~5年	コミュ	公民館	行政	
1	リサイクル活動、省エネルギー活動の推進	行政等各関係機関と連携しPR活動に努める	⇒	⇒	◎			環境防災部
2	環境美化の推進	花いっぱい運動などの活動推進	⇒	⇒	◎			
3	空き家、空き地状況の把握と対応	地域として状況を把握するとともに各行政区の多面的機能支払組織の協力呼びかけによる対応	○	◎	◎		◎	総務部
4	住民バスのコース見直しと増便	住民バスの利便性向上と新たな地域交通手段確保の要請活動	○	◎	◎		◎	

テーマ5 「各種事業活動を活性化する地域づくり」

過去5年間に実施してきた「歩け歩け大会」「運動会」「なかつやまコンサート」などや昨年度実施した「なかつやま夏まつり」を今後も継続し、こうした活動を通じ地域住民相互の親睦と融和を深めあっていきます。

No.	事業名	事業内容	○検討 ○実施 ⇒継続実施		◎主体 ○支援			関係部会
			1~2年	3~5年	コミュ	公民館	行政	
1	歩け歩け大会	春と秋の2回、平筒沼とその周辺（いこいの森）のウォーキング	⇒	⇒	◎	◎		健康福祉部
2	運動会	地域住民のあらゆる世代が参加するスポーツの一大イベント	⇒	⇒	◎	◎		体育振興部
3	夏まつり	地域住民のあらゆる世代が参加する夏の一大イベント	⇒	⇒	◎	◎		全部会
4	コンサート	主に登米市内や町内のアーティストによる演奏や歌を鑑賞	⇒	⇒	◎	◎		生涯学習部
5	よねやま秋まつり・文化祭	町民が一年の収穫を祝うとともに趣味や特技など日頃取り組んでいる技能の発表	⇒	⇒	◎	◎	◎	
6	各種講演会	芸能や地域づくりなどに関する講師を招いた講演活動	⇒	⇒	◎	◎		
7	お楽しみ会	漫才や寄席などを楽しみながら参加者同士が親睦を深め合う	⇒	⇒	◎	◎		

テーマ6 「世代間交流による地域づくり」

子供から高齢者までの各世代の地域住民が交流できる事業（昔から伝わる遊びや物づくりなど）に取り組みながら、これらを伝承し地域の活性化を図っていきます。

No.	事業名	事業内容	○検討 ○実施 ⇒継続実施		◎主体 ○支援			関係部会
			1~2年	3~5年	コミュ	公民館	行政	
1	世代間交流事業の展開	工作などの各種講座開設	⇒	⇒	◎	◎		子供育成部
		軽スポーツ等を通じた世代間交流	⇒	⇒	◎	◎		
		幼児から高齢者まで交流できる事業	○	◎	◎	◎		

テーマ7 「スポーツを通して健康な地域づくり（健康寿命を延ばすための地域づくり）」

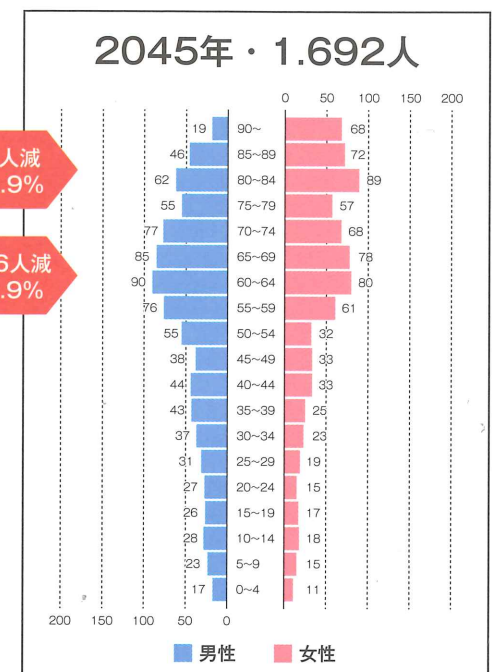
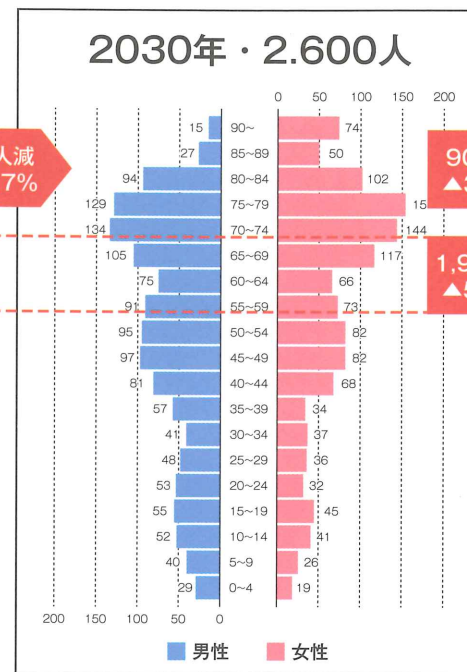
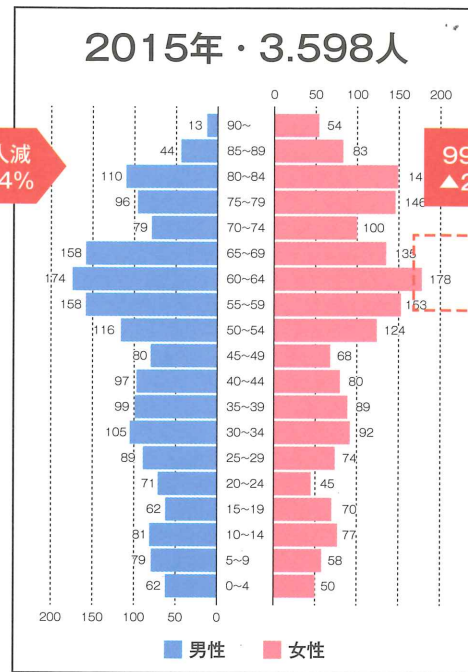
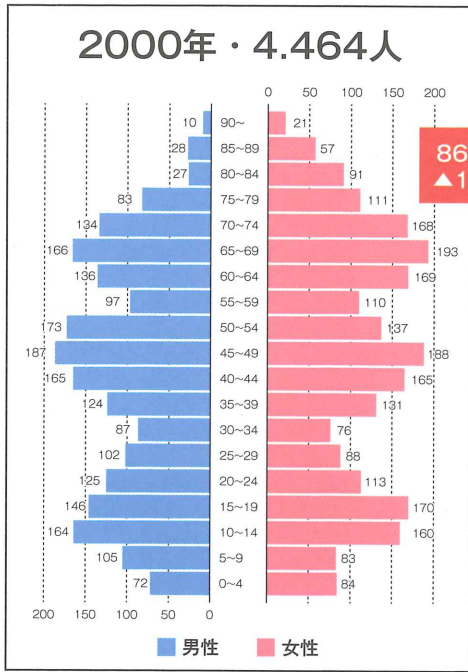
グラウンドゴルフ大会やパークゴルフ大会などのスポーツを通じ、人生100年時代と言われる今日、誰もが健康で明るく豊かな暮らしを続けて行くことをめざし事業を展開していきます。また、B&Gプール跡地などを活用した新たな「グラウンドゴルフ場」設置の要請活動も展開していきます。

No	事業名	事業内容	○検討 ○実施 ⇒継続実施		◎主体 ○支援			関係部会
			1~2年	3~5年	コミュ	公民館	行政	
1	グラウンドゴルフ大会	年1回（各種大会を通じ健康増進を図る）						体育振興部
2	パークゴルフ大会		⇒	⇒	◎			
3	軽スポーツ大会							
4	グラウンドゴルフ場の開設	B&Gプール跡地及びゲートボール場を活用した施設設置の要望活動	○	○	○	◎	◎	総務部



米山町中津山地区 人口の推移&予測

これまでの15年と、これからの15年、30年は違ってきます！
人口減少は避けられない現実……
地域に大きな影響を及ぼすのは人口構成の変化！

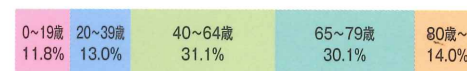
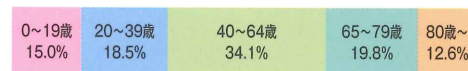
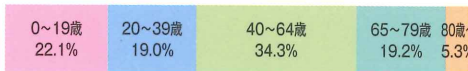


866人減
▲19.4%

998人減
▲27.7%

908人減
▲34.9%

1,906人減
▲52.9%



高齢化率	
65歳以上24.5% (登米市平均25.2%)	75歳以上9.6% (登米市平均10.8%)

高齢化率	
65歳以上32.4% (登米市平均30.9%)	75歳以上19.3% (登米市平均17.9%)

高齢化率	
65歳以上44.1% (登米市平均39.5%)	75歳以上24.8% (登米市平均22.7%)

高齢化率	
65歳以上46.0% (登米市平均44.6%)	75歳以上27.7% (登米市平均25.2%)

75歳以上1人を何人で支える	
75歳以上(後期高齢者)	1人
20~64歳(生産人口)	5.5人

75歳以上1人を何人で支える	
75歳以上(後期高齢者)	1人
20~64歳(生産人口)	2.7人

75歳以上1人を何人で支える	
75歳以上(後期高齢者)	1人
20~64歳(生産人口)	1.8人

75歳以上1人を何人で支える	
75歳以上(後期高齢者)	1人
20~64歳(生産人口)	1.6人

小・中学校生徒数	学年平均生徒数
約471人	52.3人

小・中学校生徒数	学年平均生徒数
約271人	30.2人

小・中学校生徒数	学年平均生徒数
約146人	16.2人

小中学校生徒数	学年平均生徒数
約76人	8.5人

【データ】2000年・2015年は国勢調査 2030年・2045年はIHOE【人と組織と地球のための国際研究所】の推計式による ※過去の米山町人口推移平均値を基準

地域づくり計画書策定作業の経過

実施中	項目	内容	対象	場所
平成30年 9月12日	総務部会	策定委員の構成及びスケジュールについて	総務部会員 (各行政区長)	中津山公民館
平成30年10月19日	第1回策定委員会	策定委員会設置要領及び計画書づくりについて	策定委員	中津山公民館
平成30年10月30日	各部組織合同説明会	計画見直しについての説明及び意見集約 地域づくり計画書の検討について	各部会組織部会員	中津山公民館
平成30年11月16日	第2回策定委員会	地域づくり計画書の検討について	策定委員	中津山公民館
平成30年12月14日	第3回策定委員会	地域づくり計画書の検討について	策定委員	中津山公民館
平成31年 1月24日	第4回策定委員会	地域づくり計画書の検討について	策定委員	中津山公民館
平成31年 2月22日	第5回策定委員会	地域づくり計画書の検討について	策定委員	中津山公民館
平成31年 3月下旬		登米市への計画書提出	登米市	
平成31年 3月下旬		中津山地域住民への計画書配布	中津山地域住民全戸	

中津山地域づくり5ヶ年計画書策定委員名簿

No.	委員名	役職名	No.	委員名	役職名
1	沼田 一夫	委員長(六軒屋敷)	16	千葉 久志	生涯学習部
2	千葉 正幸	副委員長(清水)	17	大槻 政子	女性部
3	石堂 幸一	行政区長(清水)	18	亀卦川 忠敏	高齢者部
4	濱田 和幸	行政区長(千貫)	19	澤口 正広	体育振興部
5	石崎 誠功	行政区長(野手谷地)	20	登坂 佳子	子供会育成部
6	伊藤 徳見	行政区長(追土地)	21	佐藤 寿	消防団中津山分団
7	中澤 豊彦	行政区長(粟ヶ崎)	22	菅原 一郎	消防団中津山分団
8	岩淵 一正	行政区長(瀬ヶ崎)	23	千葉 伸一	消防団中津山分団
9	藤原 達雄	行政区長(城内)	24	佐藤 一郎	消防団中津山分団
10	千葉 春利	行政区長(的場)	25	西條 輝男	交通指導隊中津山分隊
11	佐々木 日出康	行政区長(猪込)	26	佐々木 昌弘	防犯指導隊中津山地区
12	藤森 守	行政区長(斉藤)	27	大立目 伸	中津山長生会連合会
13	瀬ヶ沼 孝行	生活環境部	28	安部 真澄	中学校PTA学区長
14	佐藤 千賀子	健康福祉部	29	瀬ヶ沼 貴士	中学校PTA副学区長
15	阿部 清昭	防災部			

No.	事務局	役職名
1	鈴木 美広	公民館長
2	菅原 祐子	公民館職員
3	大友 比登美	公民館職員
4	佐々木 啓子	公民館職員

